

令和6年度 近畿北陸学生ヨット新人戦  
レース公示

Version 2 August24

NOR9 期日変更

1. 共同主催 NPO 滋賀県セーリング連盟 京都府セーリング連盟  
近畿北陸学生ヨット連盟
2. 後援 富山県セーリング連盟  
石川県セーリング連盟
3. 場所 滋賀県立柳が崎ヨットハーバー
4. 競技種目 国際470級、国際スナイプ級
5. 大会期日 令和6年8月9日（金）～8月11日（日）
6. 競技日程

8月9日	主将会議	16:00
	レセプション	16:15
8月10日	開会式	8:20
	ブリーフィング	開会式に続いて行う
	470級予告信号	10:10
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	1日目第2レース以降	前のレースに引き続き行う。
8月11日	ブリーフィング	8:30
	470級予告信号	9:40
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	それ以降のレース	前のレースに引き続き行う。
	閉会式	

- 6.1 本大会のレース数は両クラス共に、最大10レースとする。1日のレース数は定めない。
- 6.2 8月10日は16:00を過ぎての、8月11日は14:00を過ぎての予告信号は発しない。
- 6.3 帆走指示書はエントリーフォーマット配布の段階で各大学に配布する為、主将会議で

## 令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

の配布は行わない。

### 7. 規則

- 7.1 本大会は「セーリング競技規則」(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。但し、帆走指示書は、RRSの一部を変更している。
- 7.2 [DP] 本大会は、現行の「470級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」及び『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 7.3 本大会は、RRS付則Pを適用する。
- 7.4 RRS87及び470クラス規則A6.2に基づき、470クラス規則の規則C節に次の文章を追加する：「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてもよい。」
- 7.5 RRS87及びスナイプクラス規則A6に基づき、スナイプクラス規則の規則C節に次の文章を追加する：「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてもよい。」

### 8. 参加資格

- 8.1 競技者は、(公財)日本セーリング連盟2024年度メンバーであって、かつ、全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていなければならない。
- 8.2 470級の競技者は、公示8.1に加えて、日本470協会2024年度団体登録を済ませた団体に所属する者でなければならない。
- 8.3 スナイプ級の競技者は、公示8.1に加えて、2024年度SCIRA会員登録を済ませていなければならない。
- 8.4 出場可能年数は各大学ヨット部在籍年数2年以下とする。
- 8.5 1チームは2艇までとし、2艇または1艇であっても1チームとして出場でき、各大学複数チームでの参加を認める。帆走指示書に従う場合、そのチームが登録した競技者間で乗員交替を行ってよい。
- 8.6 参加しようとするチームは、公示8.1から8.4を満たす競技者を、公示9に従って登録しなければならない。

### 9. エントリー

9.1 エントリー申し込み エントリー期日は2024年8月4日(土)とする。

- ①エントリーフォーマットをホームページ「各種書類」よりダウンロード
- ②エントリーフォーマットに必要事項を記入
- ③近畿北陸学生ヨット連盟宛てにエントリーフォーマットをメールにて送信する。

メールアドレス: kinhokugakuren.biwako@gmail.com

## 令和6年度近畿北陸学生ヨット連盟

### 9.2 エントリー

(1)エントリー料：1艇 3,000円

※エントリー料については、期日(8月4日)までに振り込みを行う。振込は個人名ではなく、大学名とすること。

振込先は次の通り。近畿北陸学生ヨット連盟

キンキホクリクガクセイヨットレンメイ

滋賀銀行 瀬田駅前支店(190) 普通 580905

### 10. [DP]艇

- 10.1 艇は、現行の「470級学連申し合わせ事項」または「スナイブ級学連申し合わせ事項」を満たさなければならない。
- 10.2 470級の艇は、公示10.1に加えて、日本470協会2024年度団体登録を済ませた大学に所属する艇でなければならない。
- 10.3 スナイブ級の艇は、公示10.1に加えて、2024年度デコールシールを貼ってあるものでなければならない。
- 10.4 原則として自校所有艇とするが、レース委員会の承諾を得た場合チャーター艇でも可とする。チャーター艇の場合でも公示10.1から10.3を満たさなければならない。
- 10.5 艇は、チャーター艇の場合を除き「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に定められた表示をしなければならない。チャーター艇をエントリーする場合は近畿北陸学生ヨット新人戦オープンチャットにてチャーター艇である旨を申告しなければならない。

### 11. [DP]セール

- 11.1 セールは、各自持参したものを使用すること。
- 11.2 470のメインセールとスピナーカーのナンバーは一致していなければならない。
- 11.3 同一チーム内で、同一のセールナンバーの使用は認めない。
- 11.4 エントリーしたセールナンバーと一致する艇体の計測証明書をエントリー期日までに、PDFにて近畿北陸学生ヨット連盟のメールアドレスに各大学ごとに提出しなければならない。

また、メールで提出する際に、件名を次の通りにすること。「大学名、計測証明書、添付書類のナンバー」

## 12. コース

- 12.1 【帆走指示書添付図A】は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 12.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。
- 12.3 コース図と、通過するマークの順序を【帆走指示書添付図A】に示す。

## 13. 得点

- 13.1 クラス別のチーム順位は、実施されたすべてのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の低いチームを上位とする。
- 13.2 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
- 13.3 クラス別及び総合のチーム総得点のタイについては、RRS A8を、「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。
- 13.4 本大会の成立には、1レースを完了することが必要である。
- 13.5 『除外できない失格(DNE)』を課された艇には、シリーズに参加した艇の数に5を加えたフィニッシュ順位の得点が記録される。これはRRS A4.2を変更している。

## 14. [DP]支援艇

- 14.1 支援艇は、レース委員会に指定された緑色旗を目立つように表示しなければならない。
- 14.2 支援艇は、規則に従わなければならない。
- 14.3 支援艇の代表者は、プロテスト委員会から要請された場合、公示14.2に基づく審問に出席しなければならない。
- 14.4 RRS37に基づき、レース委員会が音響信号一声と共にV旗を掲揚した場合、全ての運営艇、支援艇は可能な場合には、捜索と救助の指示を受けるためにレース委員会の無線の通信チャンネルを聴取しなければならない。

## 15.肖像権

シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体のウェブサイトに掲載される場合がある。

## 16.賞

賞は次のように与える。

- |      |     |      |
|------|-----|------|
| 各クラス | 賞状  | 1～3位 |
| 総合   | 賞状  | 1～3位 |
| 特別賞  | 賞状他 |      |

### 17.責任の否認

本大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 3 参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

### 18.艇が出会った場合

艇がタックするためのルームが必要であること、または声掛けに応じることを示す代替手段として、対象の艇を目視し、手を水面と平行に大きく振ることとする。

### 19.競技者への通告

競技者への通告はRacing of sailing(以下、「オルグ」という)

【<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/9229/event?name=6-sailing-event>】において掲示される。また、本大会に関わる文書・情報はLINEオープンチャットにも情報を展開する。本大会参加者は下のQRコードからLINEオープンチャットに加入すること。登録名は次の通りとする。大会参加者以外の加入を防ぐ目的で、登録名が適切でない場合には陸上本部の判断により当該加入者をオープンチャット上から削除する場合がある。

競技者	「セール No.+ s/c + 氏名」
支援者	「大学名 + 氏名」
レース委員会/プロテスト委員会	「RC/PC + 氏名」

以上

